

月刊「にじのはし」50号 (令和3年8月号)

夏休みが始まり、東京オリンピックが開催されて、特別な夏となるはずが、緊急事態宣言の再発令で、楽しみにしていた旅行や会食を延期にされた方も多いのではないのでしょうか。そのような状況ではありますが、れい

んぼーでは、利用時間が長くなる夏休みは、放課後よりもリラックスして過ごす子が多く、笑顔が増えたように感じます。放課後にはなかなかできない活動をしたり、ひとつの事に長時間集中して取り組むなど、主体的な活動をしつつ、他児との交流が増えるのが、長期休暇のデイ利用の良いところかも知れません。

お料理や工作、実験、お楽しみ会など、その日の利用者の支援目標やニーズを考えて企画した夏休みのプログラム以外にも、UV レジンやハーバリウム、ペーパークラフト、書籍などの教材や、自由工作のための材料をたくさん準備して、職員も一緒に活動を楽しんでいます。今号では7月の活動の様子を振り返ります。どうぞお楽しみください。



和紙を折り染めして、うちわを作りました。

7月のお誕生日会



7月21日(水)に、7月生まれの子2名のお誕生日会を開催しました。れいんぼーでの誕生祝いが3回目になる上級生と、初めてのお誕生日会の小1の子が、それぞれ上手にろうそくの火をあおいで消し、ケーキやおやつを楽しみました。恒例となった「なにがでるかな」では、好きなサッカーチームという問い



に、3チームも答えてくれたり、好きな動物の問いに、みんなが知らない珍しい動物の名前を教えてくださいと、その子の好きなものへの思いがしっかり伝わってきました。誕生日会のゲームは、「きゅうしゅつゲーム」で



した。テントの布をみんなで持って、ぬいぐるみやボールなどを、みんなで協力して運ぶゲームです。最初はテントを振りすぎて、ぬいぐるみが飛び出すなど苦戦しましたが、大笑いして盛り上がり、誕生日会に参加するのが初めての子が、終わりの会で手を挙げて、楽しかったと発表してくれました。



7月の活動プログラムより

7月の**工作プログラム**は夏休み第一弾として、しぼり染めうちわを作りました。濡らした和紙の折り山の部分に、スポイトで好きな色の絵具をつけ、板で押してなじませてから広げると、涼し気な柄ができました。これをうちわの骨に貼り付けました。みんな満足のゆく仕上がりだったようでした。**料理プログラム**では、レインボーパンケーキを作りました。夏休みということで、いつもは職員があらかじめ用意しておく作業も、頑張りました。色々な色のパンケーキの生地を手分けして混ぜ、ひとりずつ、色とりどりのパンケーキを焼き上げ、美しい仕上がりになりました。

英語プログラムは、東京オリンピックにちなんで、さまざまな応援の言葉を英語で伝える体験をしました。みんなで「Way to Go!(そのちょうし!)」「Hold on! (がんばれ!)」と英語の応援を楽しみました。

音楽プログラムは、言葉と手や身体の動きを連動させたビムバムというリズム遊びを楽しみました。**ドラムレッスン**では、それぞれにゴムマットとスティックを用意し、グループレッスンをしました。**ゲーム大会・運動プログラム**では、音を鳴らさないようにシートの上を歩くにんじゃ競争や、棒が倒れる前に隣の子の棒をつかむ瞬間移動ゲームの他、色々な活動をみんなで楽しみました。**自由あそび**は、ゴミ袋や画用紙で自作の衣装を作ってごっこ遊びをしたり、みんなでミニカー競争をするなど、子ども同士の主体的な関わりがたくさん見られました。

